

## 研究・調査報告書

報告書番号	担当
609	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学
<b>題名 (原題/訳)</b>	
Alcohol consumption patterns, diet and body weight in 10 European countries ヨーロッパ 10 カ国における飲酒様式、食事、体重について	
<b>執筆者</b>	
Sieri S, Krogh V, Saieva C, Grobbee DE, Bergmann M, Rohrmann S, Tjonneland A, Ferrari P, Chloutsios Y, Dilis V, Jenab M, Linseisen J, Wallstrom P, Johansson I, Chirlaque MD, Sanchez MJ, Niravong M, Clavel-Chapelon F, Welch AA, Allen NE, Bueno-de-Mesquita HB, van der Schouw YT, Sacerdote C, Panico S, Parr CL, Braaten T, Olsen A, Jensen MK, Bingham S, Riboli E, Slimani N	
<b>掲載誌 (番号又は発行年月日)</b>	
Eur J Clin Nutr. 2009 Nov;63 Suppl 4:S81-100	
<b>キーワード</b>	
アルコール、飲酒様式、疫学、ヨーロッパ	
<b>要 旨</b>	
<p><b>背景：</b> ヨーロッパは世界で最も飲酒量が多い。飲酒様式は、飲酒による良い作用と悪い作用の重要な決定要因であるから、今回我々は、飲酒と栄養摂取、飲酒場所、教育、体重の関連を10カ国のヨーロッパ諸国の成人を対象に調査した。</p> <p><b>方法：</b> 27 施設が参加した欧州における癌と栄養に関する前向き研究 (EPIC study) から、35-74 歳の男性 13,025 名、女性 23,009 名に 24 時食事間思い出し法を実施した。性、施設で層別化して年齢を調節した飲酒量の平均と標準誤差を求めた。</p> <p><b>結果：</b> 多くの施設で、大量飲酒者 (男性：エタノール24g/日、2杯より多い、女性：エタノール12g/日、1杯より多い) は非飲酒者に比べて、脂肪・蛋白から多くのエネルギーを得ており、糖からの摂取が少なかった。デンプンからのエネルギーの摂取割合は大量飲酒者は、非飲酒者に比べて、男性では高く、女性では低かった。女性の大量飲酒者は、非飲酒者に比べて、BMIが小さかったが、男性では大量飲酒者は軒並み肥えていた。男性の大量飲酒者は地中海諸国では非飲酒者より教育が低く、それ以外の地域では教育が高かった。女性の大量飲酒者は、概ね非飲酒者より教育が高かった。自宅外での飲酒は男女とも友人宅での飲酒が多く、この傾向は特に男性でヨーロッパ北部・中部に比較的高く、スペインではバーが多かった。</p> <p><b>結論：</b> 本研究はヨーロッパ諸国の飲酒習慣の地理的差異を明らかにし、それぞれ飲酒区分の特徴が変化することを示した。</p>	